

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

鷹觜建設株式会社
SDGs
の取り組み
2023



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、近年では一般企業でもその目標達成に向けた取り組みを行う企業が増えています。



当社の取り組み



- 健康経営優良法人2023
- 宮城県赤十字社(献血活動)
- みんなで歩活への参加



- 広瀬川1万人プロジェクトへの参加
- みちのくEMSの取得



- 風力発電事業



- 土木事業
- 建築事業
- ISO9001の取得



- 土木事業
- 建築事業
- 賃貸事業



- 風力発電事業
- ISO9001の取得
- みちのくEMSの取得



- 風力発電事業
- みちのくEMSの取得



- 広瀬川1万人プロジェクトへの参加
- みちのくEMSの取得



- 宮城県赤十字社(献血活動)
- 宮城県建設業協会
- 仙台建設業協会



3.すべての人に健康と福祉を

健康経営優良法人2023

健康経営優良法人2023の取得



宮城県赤十字社(献血活動)

緊急時献血推進活動



【様式4】
献血推進活動証明書

所在地	仙台市宮城野区原町4-0-2
会社名	鷹嘴建設 株式会社
許可番号	
代表者名	高橋 英文

上記の者は、宮城県赤十字血液センターと(一社)宮城県建設業協会が取り交した、「献血推進活動に関する覚書」に基づき、下記のとおり献血推進活動を実施したことを証明する。

令和2年9月18日

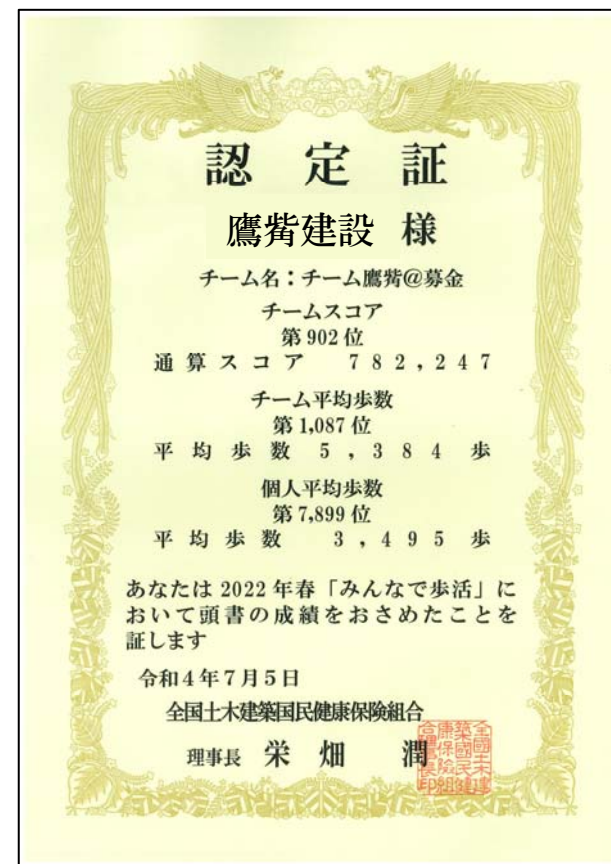
【証明者】
宮城県赤十字血液センター
所長 幸岸 正樹
一般社団法人 宮城県建設業協会
会長 千葉 嘉孝

活動内容	
1. 日時	令和2年6月22日(月曜日)～令和2年6月25日(木曜日)
2. 場所	献血ルームアエル20
3. 活動方法	緊急時献血推進活動
4. 協力人数	10名
5. 献血量	4.0L

1. 日時	
2. 場所	
3. 活動方法	
4. 協力人数	
5. 献血量	

みんなで歩活に参加

全国土木建築国民健康保険組合による
みんなで歩活への参加



6 安全な水とトイレ
を世界中に



14 海の豊かさを
守ろう



6.安全な水とトイレを世界中に 14.海の豊かさを守ろう

広瀬川1万人プロジェクトへの参加

広瀬川1万人プロジェクトとは、
仙台のシンボルである広瀬川の
自然環境を守る活動です。

広瀬川
1万人プロジェクト



みちのくEMS

社員全員で環境負荷の低減に積極的に
取り組んでいます。





7.エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

風力発電事業

鷹嘴建設では、再生可能エネルギーである、
風力によるエネルギーを使った風力発電事業に
取り組んでいます。



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



9.産業と技術革新の基盤をつくろう

1 1.住み続けられるまちづくりを

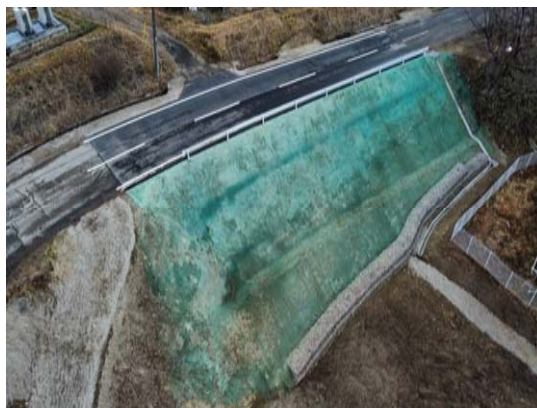
建築事業

数多くの優良工事表彰を受賞し、包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住の実現に貢献しています。



土木事業

地域に寄り添い、安全・安心な社会基盤の形成に貢献しています。



賃貸事業

一人一人にあったライフスタイルをお届けします。



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



12. つくる責任、つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を

風力発電事業

鷹嘴建設では、再生可能エネルギーである、風力によるエネルギーを使った風力発電事業に取り組んでいます。



ISO9001

常に品質の向上に努め、お客様に満足していただける作品をつくり続けたいと考えております。



みちのくEMS

社員全員で環境負荷の低減に積極的に取り組んでいます。





17. パートナシップで目標を達成しよう

宮城県赤十字社(献血活動)

緊急時献血推進活動



【様式4】

献血推進活動証明書

所 在 地	仙台市宮城野区原町4-6-2
会 社 名	廣興建設 株式会社
許 可 番 号	
代 表 者 名	高 橋 英 文

上記の者は、宮城県赤十字血液センターと（一社）宮城県建設業協会が取り交した、「献血推進活動に関する覚書」に基づき、下記のとおり献血推進活動を実施したことを証明する。

令和2年9月18日

【証明者】

宮城県赤十字血液センター
所 長 峯岸 正輝
一般社団法人 宮城県建設業協会
会 長 千葉 高孝

活 動 内 容	
1. 日 時	令和2年6月22日（月曜日）～令和2年6月26日（木曜日）
2. 場 所	献血ルームアエル20
3. 活動方法	緊急時献血推進活動
4. 協力人数	10名
5. 献 血 量	4.0L
6. 献 血 量	

宮城県建設業協会 仙台建設業協会

当社は、宮城県建設業協会、仙台建設業協会に加入し、宮城県及び仙台市と災害協定を結び、地域の復旧・復興への貢献、建設業の健全なる育成発展にも貢献しています。



<http://www.miyakenkyo.or.jp/>



<http://www.senkenkyo.org/>